

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和6年3月10日

事業所名 福山東児童発達支援センター

保護者等数(児童数) 48人(2組きょうだい)

回収数 46人

割合 100%

	チェック項目	はい				いいえ				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	41	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行事で保護者が入っても大丈夫だった ・広く安全性が保たれている ・教室が少し狭いのかと思うときがあるが、広すぎても逆に指示が更に入りにくくなりそうなので、どちらとも言えない ・十分に確保されている ・子どもたちの分かりやすく写真やパネルがある ・園庭が狭いようにも思うが、目が届くという点では良い ・もう少し教室や園庭が広くてもいいと思う 					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	37	5	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・分からないことなど、その都度教えてもらってる ・NS/PTもおられ、きちんとされていると思う ・参観時、安全や進行に配慮された配置になっていて安心感がある ・職員の人数が足りない日もあるみたい ・「今1人だから教室から離れられない」ということやバスの迎えに走り回る先生もいる ・専門性については、個別差があると思う ・突然、担任の先生が変わっていたりすることが多く感じる 	お子さんの発達や支援に応じて配置数は変えているが、基本的に配置基準以上の配置です。毎月、職員研修を行っています。今後は園だよりなどを通じてお知らせしていきます				
	3 生活空間は、障がい特性に応じて子どもに視覚的に分かりやすい工夫や配慮をしたり、パーティションや本棚等を用いて落ち着ける空間を設定したりしているか。	45	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードやイラストをいろいろな場面で使用されている ・伝えただけでは理解が困難である子どもには分かりやすく工夫されており素晴らしいと思う ・周りが気になる時は仕切りをして集中できる空間作りをしている ・視覚的に分かりやすく工夫されている 					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	43	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもきれいにされている ・実際に掃除されているところをよく見る ・いつ入室してもきれいで落ち着きがある ・こまめに手洗い等の働きかけがある ・清潔であり心地よく過ごせる環境であり活動に合わせてイベントがあって楽しそう 					
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや発達状況を客観的に分析された上で、面談時に支援目標について説明している児童発達支援計画を提示しているか	46	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが出来るようになる事が増えている ・短期目標は無理の無い範囲内で設定されている ・本人の成長ペースに合わせた支援計画が作成されていると思う ・支援計画を基に相談機関・先生との面談があり、対応状況等の連携がされている ・児童発達支援計画を提示してくれる 					
	6 上記児童発達支援計画は、児童発達支援ガイドラインの考えを基盤としています。その提供内容は、「子ども」「家族」「地域」の支援範囲から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	39	2	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・この部分を支援してあげれば、こういう事に繋がるといった具体的な内容が設定されている ・親の意見もきちんと把握したうえで一緒に目標に取り組み姿勢が感じられる 	入園説明会などでお知らせしていきます。また冊子を玄関に置いていただいております。				
	7 面談時に提示した児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	45	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行われている ・面談時、分かりやすく丁寧に話してくれる ・児童発達支援計画に沿った支援があるため、生活でも活かしやすくなった ・子どもに合わせてクリアしやすい計画を立てていただいでいて、それに沿った支援をしている 					
	8 療育活動は、一定の目標とねらいを持って設定され、子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施され、固定化しないよう工夫されているか	44	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな目標は同じでも、その内容はいろいろと組合せを覚えて、子どもに合ったものになっている ・それぞれできることはやってもらいながら伸ばしてくれていると思う ・毎日目的の違った子供にあった療育をしている ・個々に合わせた特性で課題を組み合わせている ・繰り返し大切だと聞くので、繰り返しもやっていたら嬉しい、柔軟に組み合わせていただいている 					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	5	28	9	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナもあり、なかなか機会は難しいと思う ・感染等の問題があり一般施設との交流は難しいと思われる ・機会がないことで特に不満や困りごとはないが、進学時のために多少はあった方がよいのかもと思う 					
保護	10 運営規定、利用者負担等について2月・3月の施設・契約説明会時に丁寧な説明がなされたか	44	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・書面と口頭の両方で説明があった ・分かりやすかった ・毎回重点などを丁寧にゆっくり説明している ・親子療育の日と同じ日だと仕事を度々休まずにすむので助かる 					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか <small>*当法人はガイドラインに基づく児童発達支援の方針と目標を設定しています</small>	43	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・されている ・説明をうけた ・面談時、支援内容等照らし合わせながら子どもに見合った支援内容になっていると思う ・支援内容の説明があつて分かりやすかった ・もう少し自分でも教えて置けば良かったと反省している 					
	12 保護者が子どもの障がい特性を理解し、それを踏まえた子どもの気持ちの理解、褒め方、関わり方、適切な行動の獲得のための学びを深め、就学など知識を得る家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)が行われているか <small>※茶話会、勉強会、就学説明会等の機会</small>	40	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・茶話会や就学説明会だけでなくOBの保護者の方を招いて講演会も行われている ・たくさん学びができた ・年間を通して頻繁には無いが、もう少し回数があっても良いのかと思う ・茶話会や参観日等、コロナも落ち着いてきて回数も多くしていただき他の保護者の方との交流や話も聞くことができ良かった ・茶話会・就学説明会等の日程周知はあるけれど、茶話会は保護者同士の体験に基づくアドバイスにとどまり、専門的な支援機関や行政等のプログラムの情報提供には至らず(先生不在で保護者が進行) ・ペアトレ等のイベントがあるため知識として知れるいい機会 ・個性があり集団での勉強会は難しいかも知れないが参加したい 					
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	41	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・降園時や連絡帳を通じて毎日の子どもの状況を伝えあっている ・連絡帳を介して細かく共有出来ていると思う ・課題について話を聞いてくださり、良き相談相手になっていて助かっている ・もう少し情報交流ができるとありがたい ・夫に相談しながら理解するようにしている 					
14 定期的に、保護者に対して個別面談や、育児に関する助言・相談等の支援が行われているか	44	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別面談を一人一人しっかり時間をとって行ってもらっている ・連絡帳を介して細かく共有出来ていると思う ・半年に1回の面談もあり、困った時には個別で相談にのってくださり助かっている ・子どもの状況をきちんと見てくださっていて定期的に話し合える機会をつくってくれる ・連絡帳での助言・相談だけでなく、何かあった時は電話もある 						

保護者への説明等	15	福山市内の父母の会の活動の支援、情報提供、保護者会（茶話会）等の開催等により保護者同士の連携・親睦を深め合う会が支援されているか	37	6	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・茶話会が年に数回開催されている ・保護者同士気になる事や聞いてみたい事など話が出来て良かった ・回数も多くて助かる ・保護者同士の親睦は特にはない。各々が“個々”といった感じなので親睦はなくてもよい ・センター内での茶話会はあるが、小学校への進学を考えると同じ学区の子と親との交流があると嬉しい 	茶話会ではクラス別や年齢別でテーマを決めて交流を行いました。保護者同士が繋がるような機会を増やしていきます
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	37	7	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の先生がすぐに対応してくれる ・気になる事や相談などすぐに動いてくれて感謝している ・定期的に先生の方から近況伺いをしてくださるので自ら相談は特にはしていない。先生が聞きやすい環境を作ってくれている。話しかけやすい。 ・課題や不安などで質問する事が多い中、相談相手やアドバイスがあつて助かっている ・言語訓練で練習してきてほしいと言われたことを先生に伝えて、それを取り入れていただいている ・子どもの腕にアザがあった時にこちらから聞いて初めて説明された時は残念に思ったが、経緯を丁寧に説明し対応して下さったので良かった 	ご希望がある場合は随時相談を行えるように努めています
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか ※当法人では、連絡帳や送迎時、電話対応にて子どもの様子について情報交換させてもらっている	43	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳にたくさん記入してもらえて、送迎時にもそれとは別に話してくれる ・出来ていると思う ・いつも手厚く対応して下さっている 	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか *当法人HPのブログ欄に行事や活動を掲載している。よければ子どもたちの様子をご覧ください。	40	3	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・HPによく掲載されているので、よく見る ・HPをあまり見ないのでどちらともいえない ・ブログをよく読ませてもらっている ・写真で活動が載っていたり毎回楽しく読んでいる ・更新が楽しみ ・ブログ欄に掲載していることは、この度初めて知ったこれからマメに見ようと思う 	
非常時等の対応	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	43	0	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・何かあれば事前に説明があり、十分注意してもらっている ・時々他の子の物が入れ替わって入っていることがある ・注意されすぎて、クラスのお友達の名前も知らない ・顔と名前も一致しない ・何かあれば報告してくれるので、安心してている ・就学前の氏名や住所、診断名が記入してある書類を提出したつもりでいたが提出されていないと言われ、再度用紙をくださいと言うと休み明けの月曜日までに用意しておくと言われた。1週間待ったが渡されることはなく「どうなりましたか？」と聞くと「あっ！ファイルに挟んでました」と言われた。とても大切な書類なので、責任者が管理すべきだと思った 	
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 ※当法人は、上記マニュアルを完備・訓練し、必要に応じた対応を取れるように備えている。	44	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・よく訓練してもらっている ・毎月きちんと実施されている ・年に一度保護者も参加で実施しているので良いと思う ・マニュアルもきちんとあって、訓練も毎月実施している 	
満足度	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、防災、救出、その他必要な訓練が行われているか *当法人では、避難訓練と防災訓練（地震、津波想定）、およびAED研修を実施しています	44	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・よく避難訓練がされており、消防の方に来てもらい話を聞いたり、非常食を食べてみたりとたくさんしてもらっている ・毎月きちんと実施されている ・毎月の避難訓練により非常時の理解が深まってきている ・危険の意味を理解しその対応が身につけてきている ・引渡し訓練までしっかりしているのは、福山東だけだと思う 	
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	42	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日元気よく通所している ・毎日楽しいと喜んでる ・毎日とても楽しみにしている ・嫌がることはないが、バスを見て自分の中で“行かなきゃ”スイッチを切り替えている様子 ・先生のことは大好き ・給食や、その日の活動を楽しみにしている ・「先生の所行くよ」と言うのと、自分でテレビを消したり「早くいきたい」という思いが伝わり、楽しく通っているのだと安心する 	
	23	事業所の支援に満足しているか	44	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足している ・毎日いるりと身につけて帰ってきて、成長を感じられて感謝している ・集団行動やルールのある生活に柔軟な対応が出来てきた ・理解の深まり＝自立へと繋がってきている ・施設職員の方へ感謝している ・この一年ですごく成長を感じセンターに通って良かった 	

*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。